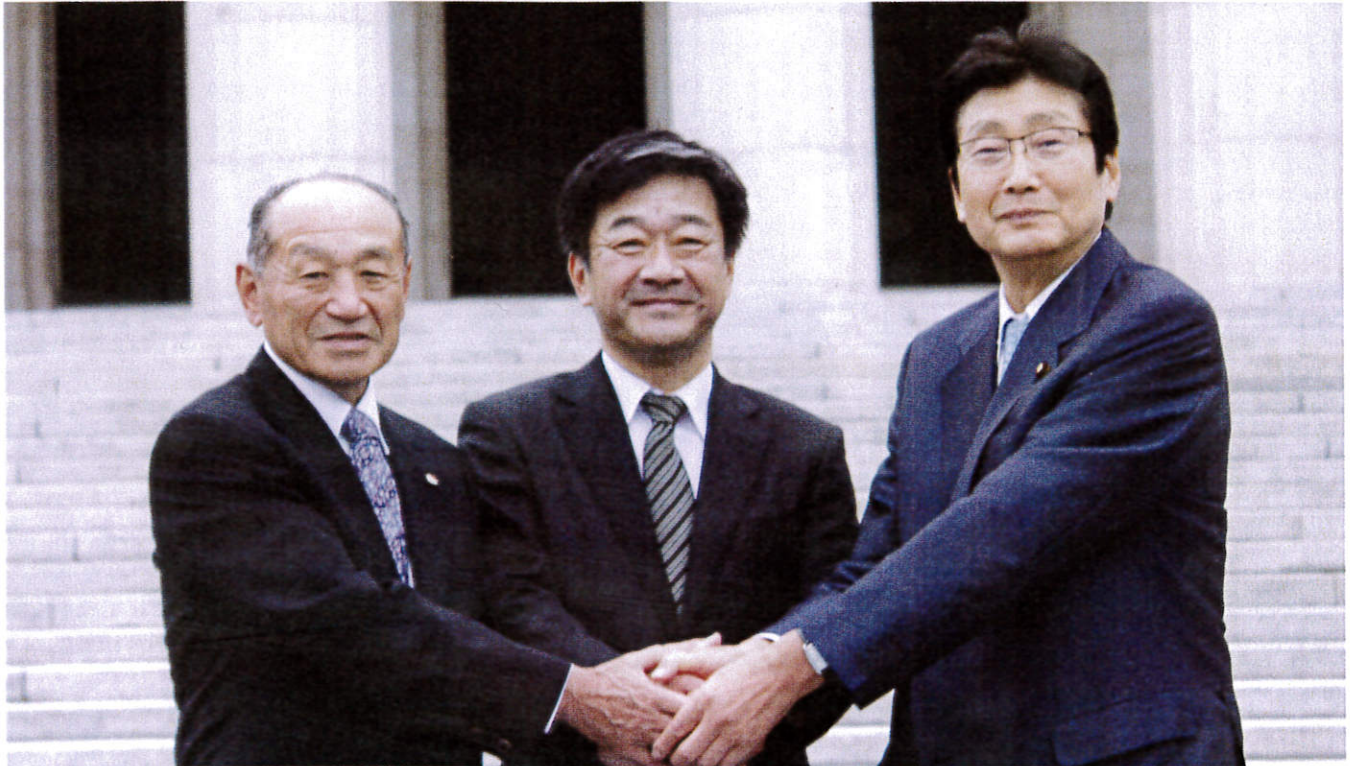




全政連

宅建士育成と不動産流通の活性化を

足立氏 行政実績活かし国政で政策貢献を表明



会談後(下記記事参照)、国会議事堂前で握手する山田会長(左)、足立参議院議員候補、金子宅議連会長(平成27年11月17日)

足立氏、金子宅議連会長と政策協議

全国不動産政治連盟の山田守会長と自民党公認参議院議員候補である足立敏之氏は昨年11月17日、自民党宅地建物等対策議員連盟の金子一義会長の議員事務所では会談し、宅地建物取引業界の人材育成や、土地住宅税制、不動産流通の活性化等について協議するとともに、国土交通省出身で土地住宅政策等に経験豊富な足立候補を連携して応援することを確認しました。

役員会で上期活動・収支状況を報告

参院選で足立氏の推薦決議

全政連は昨年11月24日、東京・新橋の第一ホテルで役員会を開催し、27年度上期の活動経過および収支状況や来年度税制要望活動の一環として11月11日の宅地建物等対策議員連盟・全政連合同総会の開催等について報告し承されました。

また7月の参議院比例代表(全国区)選挙に関しては、自民党や宅地建物等対策議員連盟との協議をふまえ、自民党公認の足立敏之参議院議員候補を推薦することを決議しました。

足立参議院議員候補 略歴

足立敏之(あだち としゆき):昭和54年、京都大学大学院工学研究科修士課程修了。同年、建設省(現 国土交通省)入省。内閣官房参事官、近畿地方整備局企画部長、河川局河川計画課長、四国地方整備局長、中部地方整備局長、水管理・国土保全局長などを経て、平成25年国土交通省技監。平成26年7月技監を退任。昭和29年、兵庫県西宮市生まれ(本籍地は京都府福知山市)。61歳。

